



春の息吹が感じられる四月七日、第七十二回入学式が挙行された。新型コロナウイルスの影響により、今年度は二部制での開催となった。

校長先生からは「高校は義務教育以上に学ぶ意欲が求められる。筋肉と同じく、頭脳も毎日の学習が大切である。素質の差は小さく、努力の差は大きい。また部活や勉学などの学びを通して学ぶ喜びを知って欲しい。そして社会の基本的なルールを守り、けじめのある生活を心掛けて欲しい。」と話された。

岡理事長からは「今年度は学園創立百周年であり、皆さんは次なる百年の牽引者である。百年前男女の格差は今より大きかったが、創立者の山村ふみよ先生は一人の女性・人間として自立していた。そして、主体的に生きる人間を育てようとしていた。主体的に考えて生きていくことは楽



ではないが、考えなければ他に従属するしかなくなってしまう。授業とは主体的に考える訓練であり、その訓練を通じて主体的に生きる人間になって欲しい。」と話された。

今年度も呼名の際に返事をすることはできなかったが、名前を呼ばれて立ち上った生徒の姿から、次代の百年を担っていくという気概が感じられた。初心を忘れずに充実した高校生活を送って欲しい。

紫藤通信

発行所
山村国際高等学校
坂戸市千代田1-2-23
☎ 049-281-0221

印刷所
有限会社 須賀印刷

<http://www.yamamura-kokusai.ed.jp>

何事にも前を向いて頑張ろう

校長 中山 達朗

人は、どんな時でも決して悲観してはいけません。悲観してしまふと知恵もかれてしまい、公正な判断が出来なくなり、為すべきことが分からなくなってしまう。

どんなに難しい場面に出会っても、悲観することなく、この原因がどこにあるのか、冷静に分析することが必要です。そして、志や目標を失わず、それを持ち続けることで、道はおのずと開けてくると思います。

昔からいわれている「人事を尽くして天命を待つ」という言葉があります。これは古くて新しい真理です。「人はどんな時でも、やれるだけのことは、やらなければいけない。」「正しいと信じたら、誠心誠意やらなければなりません。しかし、人事を尽くせば事は成り、事は全て解決するかというと、決してそうではありません。良い結果が出ないことも多くあります。そんな時こそ、自分自身の可能性を信じ、出来る限りの努力をしてほしいものです。生徒の皆さんが持つ能力や特性は、大きなものを秘めています。その力を出し切り全てのが味方となった時、志や目標を実現させることが出来るのではないのでしょうか。

「努力は報われる」「練習は嘘をつかない」「負けた時こそ前を向け」という言葉は、進路実現、部活動の大会・コンクール・コンテスト、資格検定など生徒の皆さんが日々取り組んでいる教育活動に関連付けることができるのではないのでしょうか。

若き日に、夢の実現に向け流す汗と涙は尊いものです。これからの生徒の皆さん一人一人の大きな成長に、多くの方が期待しております。

■競技かるた同好会

競技かるた同好会は今年度の六月から、一年生六名で活動をスタートしました。

ほとんどの会員が未経験者のため、ルールを覚えることから始めています。週一回での活動ですが、楽しく活動しています。今後、多くの実戦練習を取り入れ、活躍できるよう頑張っていきたいと思います。

■数学研究同好会

数学研究同好会は五月から始動し現在三年生三人二年生五人の計八人で活動しています。六月と二月に本校で実施される数学検定での合格を目指し、教科書の内容の復習や過去問題集を用いた対策を行っています。

また文化祭では、数学の内容での研究発表を行うため、二・三人のグループに分かれて研究テーマを決め、夏期休暇中に各グループで研究を行っています。

今後は、定期考査前に数学に限った学習教室を実施していく予定です。同行会員全員、明るく元気に頑張っていますので、応援よろしくお願いします。



保健室だより

「健康」という言葉は、普段何気なく使っているものの、目には見えない抽象的な概念です。そこで、WHOでは健康をこのように定義しています。

Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity.

(健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます。(日本WHO協会訳))

「肉体的に満たされた状態」や「精神的に満たされた状態」については、なんとなく想像できそうですが、「社会的に満たされた状態」とはどういったものでしょうか。高校生にとつての社会的に満たされた状態とは、家族や友人、学校では先生や先輩などの人たちと、ストレスは低く、活発に、そして充実感を得られ

る生活を送りながら、健全な信頼関係を持ち、社会に貢献していることを言うのではないのでしょうか。例えば、学校生活で授業を受けるといふ行為は社会生活の一部です。肉体的、精神的に満たされることが不可欠で、これらをしつかりと充足させることが社会的な満足、即ち勉強する力に影響を与えるのです。

もしかすると高校生の皆さんの中には健康に関する知識は成績に関係ない、受験に関係が無いから大切じゃないと思っている人もいるかもしれませんが、健康に関する知識は一生に役立つ知識です。健康に関する知識を教えるのが養護教諭です。皆さんと一緒に健康について考え、学びのお手伝いをします。保健室では、健康を保ち、充実した高校生活を送れるよう応援しています。



事務室だより

事務長 師岡 昇

皆様には、日ごろより事務事業に對しまして多大なご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

本年度の大きな施設改修工事は夏季休業中にA館のトイレ改修工事とA館各教室等に空調設備設置工事が行われました。

コロナ禍で始まり、延期・縮小・中止と事業計画どおりに進められるか心配する中、皆様の多大なご理解とご協力をいただきながら進めることができました。

事務事業や施設関係でご不便をお掛けしている所もあるとは思いますが、全ての生徒が安心・安全に勉強や部活動に打ち込める環境作りを順次整えていきたいと思っております。これからも、新型コロナウイルス感染症に負けない、元気で様々な対応を心掛けてまいります。

現在事務室では、皆様に今まで提出いただきました「就学支援金」「父母負担軽減」「奨学のための給付金」について、国及び県に申請し、審査結果を待っている状態です。

なお、国の就学支援金については、本年度より申請方法が変更され、保護者によるオンライン申請となりましたが、この三点の補助金申請について、「きちんと申請したか確認したい」「申請を忘れてしまったので申請したい」または「家計の急変があった」場合は事務室にご連絡をいただけます。申請交付決定された方は、学校に届け出のある授業料振替口座に来年の二月頃、振込処理をさせていただく予定です。

就学支援金事業及び父母負担軽減事業は生徒が安心して勉学・部活動に励めるよう、私学の中でも熱心に取り組んでいる学校です。速慮せずご相談お願いいたします。



新入生オリエンテーション

三三三名が入学し、山村国際高校の一員となった。授業が始まる前の一週間は、オリエンテーション期間として様々なことに取り組んだ。

オリエンテーション初日におこなった学年集会で、充実した高校三年生にするためにもまずは高校生活が始まるにあたっての心の準備をしてほしいこと、何事も他人事ではなく自分事としてしっかりと捉えてほしいことを伝えた。

この期間の一番の目的は、同級生と共に過ごした学校生活や教職員、クラスメイトに対する理解を深めることだ。それにより、規律を守ることが自覚し新しい環境やクラスに早く慣れ、友達を作り、これから始まる三年間の高校生活が楽しく過ごせる環境を確立してほしいという思いがあった。

オリエンテーションを通して、クラス目標を考えたり皆で協力しながら課題に取り組んだりすることや仲間を知り、信頼関係を築くきっかけができたのではないだろうか。高校生活を送っていくなかで不安なことや壁にぶつかることもあると思うが、この期間で築いた人間関係をさらに深め、乗り越えていってほしいと教職員一同願っている。

お互いの存在を認め合っていくことで、「信頼」というものが育つと考えている。そして、「信頼」のあるところに「まとまり」が生まれる。授業が始まり、様々な行事といった新しいことばかりの毎日を過ごしていくなかで、クラスがまとまり、学年がまとまっていくことを期待している。

新任紹介

英語科 小林 信孝

本年度より本校でお世話になることになりました小林信孝と申します。創立百周年という記念すべき年に赴任することができて、とても光榮に思っています。教科は英語で部活動はソフトテニス部男女を担当しております。新卒で教員になって以来ずっと公立高校で勤務しておりましたので、私立高校で働くのは初めての経験です。不慣れで行き届かないところもあるとは思いますが、生徒のために全力でやっていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

数学科 山家 仁美

初めまして。本年度より、本校の一年三組、四組の副担任を務めております、山家仁美と申します。担当教科は数学で、担当部活はダンス部です。数学と聞くと、苦手…とまず敬遠される教科の筆頭と思われるなど感じるのですが、問題を解く際「論理的に考えてベストな解法を導くこと」は、これから社会に出てから何度も経験することだと思っています。授業や普段の学校生活を通じて、少しでも「粘り強く考えて行動することの大切さ」を知ってもらえるよう、私自身も若輩者ではありますが、生徒さんと粘り強く接して伝えていきます。どうぞ宜しくお願い致します。

英語科 堀越 亮輔

本年度からお世話になります、堀越亮輔と申します。教科は英語をみさせてもらいます。英語が苦手の人に、様々なアプローチをして、少しでも英語に興味を持ってもらえるように接したいと思っています。

2 学年 進路ガイダンス

七月八日(金)

二年生対象の進路ガイダンスが開催されました。二年生では系統分野別学習をテーマに自身の進路について研究を進めています。今回も、各分野に関わる上級学校の先生方を招いて、その分野で何を学べるか、どのような資格を取ることができるか、そして卒業後の進路は実際にどうなっているのかなど、詳しく説明をしていただきました。様々な分野から興味のあるものを選んで受講する形式でしたが、特に「外国語・国際関係」分野、「教育系」分野、「体育・健康系」分野を選択する生徒が多かった印象です。上級学校の先生方のお陰もあり、この日以来、約一年後に迫った進路選択に向けて真剣に悩む生徒の姿をよく目にするようになってきました。一人一人が納得のいく選択ができるよう、今後定期的に進路について啓発をおこない、できる限りのサポートをしていきたいと考えています。最後になりますが、今回のガイダンスにご協力いただいた上級学校の先生方には、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。



3 学年 体育祭

三 学年主任

鴨志田 修

六月二日(木)

今年度の体育祭も新型コロナウイルス感染予防のため、三年生のみで実施しました。文字通り高校生最初で最後の体育祭でしたが、予定されていたすべての種目が午前中で終了しました。

当日は好天に恵まれ、初夏の青空の下で白熱した競技が展開されました。マスク着用、密を避けての行動、声を出しての応援禁止等々の制約がありましたが、たいへんな盛り上がりでした。圧巻は何といってもダンス。限られた時間での練習はどのクラスも同じであったと思いますが、それぞれに曲に合わせた振付は見どころがあり、レベルの高さに感動しました。担任の先生も生徒に負けず劣らず、クラスの一員としてフォーメーションの中にすっかり溶け込んでいたのも素晴らしいものでした。終始、全ての競技に一生懸命であった姿は感動の連続でした。



体育祭実施にあたり、体育委員の皆さん、お疲れさまでした。また、体育科の先生方をはじめ、進行に協力してくださった放送部の皆さん、他体育祭に関わったすべての方々に心より感謝いたします。

帝京平成大学 嶋崎 唯斗

部活はサッカー部を見させてもらいます。全国大会出場の経験がいかして、本校の生徒にも最高の景色を見てもらえるような指導ができればいいと思っています。目標は、日本一です。一緒に充実した最高の高校生活を送りたいです。

保健体育科 浅見 綾香

本年度七月より、原田亮子先生の代替で着任いたしました浅見綾香と申します。教科は保健体育、部活動はダンス部を担当させていただきます。

これまで公立中学校の教員や、高校・大学のサッカー部の指導者を務めてまいりました。私立高校での勤務ははじめてなので、不慣れで迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、様々な現場で指導してきた経験を生徒に還元できるよう努めてまいります。また、真摯に生徒に向き合っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

教育実習を 振り返って

帝京平成大学 木下 稜央

三週間ありがとうございました。先生方、生徒の皆さんからたくさんのごことを学ばせていただくことが出来ました。授業はもちろんですが、部活動や放課後など、本当にお世話になりました。多くの気づきを得ることができ、今後いかしていきたいと考えています。実習期間での感謝の気持ちを忘れずに、日々勉強していきたいと思

います。三週間本当にありがとうございました。

帝京平成大学 嶋崎 唯斗

この度は、教育実習受け入れて頂き、誠にありがとうございます。三週間という長いようで短い日々でしたが、毎日が濃い一日で、日に日に成長を感じることができました。

私には、まだまだ至らない点が多く、先生方、生徒の皆さんには大変ご迷惑をおかけしてしまいました。この教育実習での貴重な経験を活かして、次に繋げていきたいと思っています。また、教育実習で学んだことを胸にこれからも教師を目指して勉学に努めていきたいと思っています。

ご指導頂いた先生方そして生徒の皆さん、山村国際学校の皆様、三週間本当にありがとうございました。

立命館大学 島野 昂平

山村国際高等学校の皆様、大変お忙しい中、教育実習をさせて頂き、本当にありがとうございます。私は、無我夢中でなんとか一日一日を過ごしていましたが、教員になりたいという夢を見失いかけていました。しかし、そんなときに支えとなったのが、先生、事務員の方々をはじめ、特に生徒の皆様でした。

この教育実習で最も学ばせていただいた事は、生徒のために、ということとです。これを信条として、これから勉学に一層励む所存です。そして必ず教師になります。二週間本当にありがとうございました。

関東学院大学 江頭 俊哉

一日一日がとても濃く、学ぶことだらけの二週間の実習大変お世話になりました。三年生の授業でお話しました「失敗を恐れずまず挑戦してみよう」について、皆さんには何事にも挑

戦する気持ちを持つてほしいです。やらずに後悔するよりやって後悔した方がよいというように、今できることをしっかりと噛み締めて、これからの繋げてください。ありがとうございます。

尚美学園大学 神立 朝陽

三週間本当にありがとうございました。

初めは不安や心配がりましたが、ご指導していただいた先生方や生徒の皆さんのおかげで、充実した日々を過ごすことが出来ました。そして本当に、あつという間の三週間だったなと感じています。教師としての厳しさを苦しさを感じ、何度も折れそうになりましたが、様々な人の支えで乗り越えることが出来ました。この経験をいかし、また山村国際高校に戻ってきたことと本気で考えます。日々の積み重ねや努力を惜しまず、何事にも一生懸命頑張りたいと思います。

みなさんも、今の時間を大切に、充実した高校生活を送ってください。三週間本当にありがとうございました。

女子栄養大学 駒林 由花

三週間大変お世話になりました。短い期間でしたが、授業以外にも様々な場面で皆さんと関わる事が出来てとても充実した日々を送ることが出来ました。

初めは不安と緊張ばかりでしたが、ご指導して頂いた先生方や生徒の皆さんの優しい支えられ、多くのことを学ぶことができました。とても貴重な経験をさせて頂いたことに感謝しています。今後はこの経験を活かして、教員として精進していきたいと思います。

高校生の皆さんは、部活と勉強の両立など色々な壁にぶつかることもあると思いますが、自分で決めた道を信じて突き進んでください。陰ながら

応援しています。三週間本当にありがとうございました。

津田塾大学 田中 菜乃

この二週間の実習は沢山の人の関わって、沢山のことを学べたとても有意義な期間だったと思います。そして、それは何よりこの短い期間の中で私と関わってくれた全ての生徒のみなさん、先生方のおかげです。ありがとうございました。

大人になって高校生活を振り返ってみると、この数年よりもずっと濃くて充実した期間だったと思います。何もかもが楽しかった訳ではないのに、そんな風に感じるほど、高校生活は印象が強いものです。皆さんもいずれそういう風に思うときが来ると思います。だから、一日一日を大切に、精一杯過ごしてほしいと思います。二週間ありがとうございました。

武蔵大学

砂永 えりか

三週間という短い期間のなかで、授業実践や生徒の皆さんとの関わりから多くの学びがありました。また多くの生徒や先生方に支えられて、充実した日々を過ごすことができ、仲良くしてくださったりした皆様には感謝しがあります。大変お世話になりました。

この実習での経験を活かし、これからも日々努力していきたいと思います。生徒の皆さんも自分の夢や目標に向かって頑張っていくのと同じく、今この一瞬一瞬を存分に楽しんで、いつてもえたらと思います。三週間本当にありがとうございました。



女子栄養大学 高橋 琴音

三週間大変お世話になりました。卒業生ではありませんが教育実習を受け入れてくださり、多くのことをご指導いただいたこと、感謝しております。初めはとも不安でしたが、将来のことを考えながら学ぶ生徒の皆さんの明るさと優しさに支えられ、私たちが実習生に手厚く指導してくださる先生方から学ばせていただき、楽しく充実した学びの多い実習期間となりました。この経験を将来に活かし、立派な人間となるよう日々努力してまいります。三週間、本当にありがとうございます。

部活動紹介

運動部

バントフーリング部

バントフーリング部は三年生三名、二年生二名、一年生三名計八名で活動しています。人数は少ないですが毎日楽しく活動しています。夏には全国高等学校総合文化祭東京大会に埼玉県代表として出場しました。この後も埼玉県大会をはじめ高文連大会、ソロコンと毎月のように演技させて頂き有難く思っております。引き続き応援よろしくお願い致します。

バレーボール部

バレーボール部は県大会出場を目標に活動しています。練習では部長の木下さんを中心に、部員全員の心をひとつに勝利へ向けて努力をしています。また、一年

生の成長は目覚ましく、二年生の先輩たちから技術を吸収し、試合で活躍するため頑張っています。次の大会では、目標を達成するため全力を尽くします。応援よろしくお願いします！

居合道部

居合道は四五〇年以上の歴史があります。刀を用いて形を繰り返し行うことで刀法・心法を学ぶ武道です。普段は先人が身を守るために考えた技を稽古しています。

野球部

今年度野球部は、六十八名の部員で活動しています。一人一人がチームの力になるように自覚と責任を持ち練習に取り組みんでいます。チームの目標は「甲子園出場」です。全部員の心を一つに全員野球で頑張ります。気配り目配りと感謝の気持ちを忘れることなく努力を続けて活躍したいと思っています。

女子ソフトテニス部

女子ソフトテニス部の部員構成は三年一名、二年三名、一年五名の計九名です。メインとなる大会は四月に関東大会地区予選、五月に関東大会県予選、六月にインターハイ県予選、七月に埼玉県選手権、九月に新人大大会地区予選、十一月に新人大大会県予選で、それらの大会での活躍を目指して日々練習しています。

男子ソフトテニス部

令和四年六月、インターハイ県予選個人戦。ベスト16まで順調に勝ち上がるも、インターハイ出場決定戦は、足の故障による無念の途中棄権。七月、埼玉県選手権個人戦。予選免除のペアと厳しい西部地区予選を勝ち上がった2ペアともベスト16に進出するも、インターハイ出場ペアにベスト8進出を阻まれる。そして、令和四年度の目標、関東選抜大会及び全国選抜大会へ出場すること。技術面・精神面の強化を図り、山村国際高校男子ソフトテニス部の伝統を築いていく。

女子バスケットボール部

女子バスケットボール部は「飽くなき挑戦」をモットーに日々の練習に励んでいます。現在人数が少なく、ときには苦しいこともありませんが、仲間とともに力を合わせ、再び県大会に出場できることを目標に精一杯頑張ります。応援よろしくお願いします。



男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は六月から新チームとして始動し、現在二年生八人、一年生七人、マネージャー二人の計十七人で活動しています。『シード権の獲得』『県大会出場』を目標として、現在のところ基礎的な練習を中心に、いながら、組織的な練習を少しずつ取り入れるなど、幅広く行っています。

【One for all, All for one】の精神のもと、明るく元気に頑張っていますので、応援よろしくお願いします。

ダンス部

現在六十七名で活動しております。今年も大編成と小編成の二チーム構成で夏休み中、三つの大会で全国へ進出することが出来ました。九月にも大会が控えており、三年生を中心に切磋琢磨しながら練習に励んでいます。

サッカー部

現在、サッカー部は新入生を迎え、合計六十九名で活動しています。今年度はここまで関東予選、インターハイとともに県ベスト32まで進出することができました。県上位に進出していくためにも「すべての人々から応援され、信頼されるチーム」を目指し、日々精進していきたいと思っています。応援よろしくお願い致します。

フットサル部

私たちフットサル部は、月・金の三日間グラウンドで活動しています。今年度は、楽しく活動できるチームを作るために、外部施設での練習会を実施するなど、生徒自身が考えて行動できるきっかけづくりを行っています。生徒が協力して楽しく活動できるように、今後とも温かいご声援をよろしく願います。

陸上競技部

短距離は週三日「走ることを楽しみながら、自己ベストの更新」を目標に活動しています。長距離は週五日「関東駅伝出場」というチーム目標を達成するため、個の力を高め、仲間と競い支えながら活動しています。競技力の向上と共に、さまざまな経験を通して心の成長を目指します。

剣道部

少人数の中、互いに声を掛け合い切磋琢磨しながら日々活動しています。

部員一人一人が、それぞれの課題解決のため基本を追求し、部訓「峻烈」のもと足を使って一本を取る稽古に励んでいます。



吹奏楽部

現在、六十八名で、「一致協力」をモットーに活動しています。福祉施設でのコンサートをはじめ、様々な場で演奏を行っています。二〇二二とうきょう総文への参加や、第六十三回埼玉県吹奏楽コンクールでは金賞を受賞し、県大会へ進むことができました。これからも聴いていただけの方に感動を届ける音楽を目標に活動していきます。

写真部

写真部では各種コンテストへの参加、球技大会や体育祭等の学校行事の撮影、最近では実施していませんが、フォトウォークという校外撮影会も実施していました。九月の「紫藤祭」や、十二月の「私学文化祭」の参加に向けて、現在、部員全員が意欲的に撮影中です。他とは違い、活動も部員も「地味」ですが、よろしく願います。

被服部

被服部は三年生二名、二年生二名、一年生二名、計六名で活動しています。人数は少ないですがのんびり活動しています。タイツスカートやブラウス、ドレスなど日々作品作りに励んでいます。



文化部

生物部

生物部では抗菌やマウスを用いた食材の機能性を研究している。これらの研究成果はコロナ禍ではあるが、感染症対策を施した学会や大学主催の大会で、県立やSSHを相手にポスターで発表している。八月上旬の沼津大会では「敢闘賞」を頂いた。また下旬には、研究発表会の甲子園と称される『高校生バイオサミット in 鶴岡』の決勝に臨む。勿論、県立やSSHと同等な「大臣賞」を目指している。詳細は本校ホームページをご覧ください。

福祉部

福祉部の活動は「さかど療護園」への訪問、坂戸ろう学園との交流、本校紫藤祭でのバザー、募金活動などに携わってきました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症によって、私たちの活動も変更を余儀なくされてきました。このような状況下で私たちにできることを一から考え、地道に活動をしていきたいと思っています。

イラスト部

イラスト部では文化祭や私学文化祭、様々なキャンペーン用ポスターなどに向けて作品の制作を行っています。亀山先生ご指導の下作品の作成に取り組んでいます。

コーラス部

コーラス部は部員が少ないながらも意欲的に活動しています。TBS「音楽の日」への出演依頼があり、国立競技場からの生中継での歌唱に参加できたことは、かけがえのない素晴らしい経験になりました。この夏は川越市民オペラ「こうもり」に参加し、オーケストラにのせて、演技をしながらドイツ語で歌うことを頑張っています。

よさこい部

よさこい部は夏に開催されるお祭りに向けて日々練習に励んでいます。今年は二年越しに開催された彩夏祭に出場することができ、貴重な経験をする事ができました。来年は更にレベルアップした演舞ができるように頑張ります。応援よろしく願います。

華道部

本校華道部は小原流で、菅原先生の指導の下、週に1回水曜日に活動しています。例年、毎回のお稽古以外に、競技会や老人福祉施設でのフラワーアレンジメント講習などの活動をしています。が、この数年はコロナ禍の影響から校外の活動はできていません。そのため、リース製作など校内でさまざまな活動をしています。

茶道部

本校茶道部は裏千家（うらせんけ）です。裏千家とは茶道流派のひとつです。千利休から受け継い

We currently have 13 members in our English club. This year we will stage a production of 'Aladdin' for the school cultural festival. We are also focusing on varies video exchange projects with our friends abroad, a fan letter writing campaign to famous people from around the world, watching the latest English movies, playing English board games and more cultural activities to foster global leadership skills.

英語部

だ日本文化の茶道を、山国茶道部は「服を楽しんで」頂くために取り組んでいます。学年を超えて、部員達は仲良しです。自分で制作した茶碗で週二回のお稽古をしています。

書道部

書道部は週二回放課後の時間を利用して、楽しく練習に励んでいます。一学期中には、埼玉県の硬筆展覧会と書道芸術展覧会に出品しました。硬筆展覧会では六名が入賞、書道芸術展覧会では芸術文化祭奨励賞をいただくことができました。

今後は、紫藤祭での書道パフォーマンスと展示、私学文化祭への出品が控えています。切磋琢磨しながら、より良い作品を仕上げるために日々努力していきます。